

平成 24 年度調査・研究に関する自己点検評価報告書

提出日 平成 25 年 4 月 30 日

職・氏名 学芸部長兼学芸課長・小針由紀隆

- 専門分野 西洋美術史
- 所属学会 美術史学会、三田芸術学会
- 主要研究テーマ 17～19 世紀イタリアにおける風景画に関する諸問題

1. 今年一年間に執筆した主な論文
(カタログ論文・研究紀要・学术论文・学会発表・その他美術・美術館に関わる研究論文等)

「ユベール・ロベールとナポリ近郊ポッツオーリのセラールピス神殿」『静岡県立美術館紀要』
第 28 号、平成 25 年 3 月

小計 1 本

2. 今年 1 年間に携わった展覧会及び普及事業

「ユベール・ロベール」展 主担当
「王伝峰—観魚」展 主担当
収蔵品展「西欧の風景画Ⅰ」 主担当
収蔵品展「西欧の風景画Ⅱ」 主担当
「ユベール・ロベール」展美術講座講師
「ユベール・ロベール」展フロアレクチャー
収蔵品展「西欧の風景画Ⅰ」フロアレクチャー
収蔵品展「西欧の風景画Ⅱ」フロアレクチャー

小計 8 本

3. 上記以外の専門領域活動及びその他の活動

子ども芸術大学実行委員
科研費研究報告会（研究発表）
静岡市美術館運営協議会
子ども芸術大学ワークショップ視察・助言
ムセイオン静岡榎円堂講座講師
ふじのくに芸術祭 2012 美術展審査
「富士山百画」冊子選定委員
静岡県立大学「ミュージアムと世界文化遺産」講義
広島県立美術館講演会講師
ふじのくに芸術祭 2012 企画委員
出張美術講座（伊東市）
ボランティア研修講座
アートミュージアムラボ講師

小計 13 本

4. 収蔵作品に関する論文・発表

1 を参照されたい。

小計 (1) 本

合計 22 本

提出日 平成 25 年 4 月 30 日

職・氏名 上席学芸員・南 美幸

- 専門分野 美学・美術史
- 所属学会 美術史学会、日仏美術学会
- 主要研究テーマ 西洋美術史、ロダン関連

1. 今年一年間に執筆した主な論文
(カタログ論文・研究紀要・学術論文・学会発表・その他美術・美術館に関わる研究論文等)

小計 0 本

2. 今年 1 年間に携わった展覧会及び普及事業

- 1 企画展「インカ帝国展」 副担当
- 2 企画展「カラーリミックス」展 フロアレクチャー 2 回
- 3 ロダン館タッチ・ツアー 1 回
- 4 ロダン館やぐらイベント

小計 4 本

5. 上記以外の専門領域活動及びその他の活動

- 1 浜松市美術館「ナント美術館」展講演会

小計 1 本

6. 収蔵作品に関する論文・発表等

小計 本

合計 5 本

提出日 平成 25 年 4 月 22 日

職・氏名 上席学芸員・三谷 理華

- 専門分野 美術史
- 所属学会 美術史学会、美学会、日仏美術学会、ジャポニスム学会、九州藝術学会、Société de l'histoire de l'art français、ICOM
- 主要研究テーマ ヨーロッパ近代美術史、日仏文化交流史

1. 今年一年間に執筆した主な論文
(カタログ論文・研究紀要・学術論文・学会発表・その他美術・美術館に関わる研究論文等)

・「ラファエル・コランの極東美術コレクション—新出旧蔵品について」『静岡県立美術館紀要』第 28 号、平成 25 年 3 月

小計 1 本

2. 今年 1 年間に携わった展覧会及び普及事業

- ・企画展「ユベール・ロベール」展 副担当
- ・同展 美術講座「ルーヴルの画家、ユベール・ロベール」
- ・企画展「草間彌生 永遠の永遠の永遠」展（準備） 主担当
- ・移動美術展（富士宮、磐田）、次年度移動美術展の準備 主担当
- ・同展 ギャラリートーク 3 回
- ・企画展「カラー・リミックス」展 フロアレクチャー 2 回
- ・ロダン館フロアレクチャー 1 回
- ・出張美術講座 1 回
- ・出張粘土教室 1 回

小計 12 本

7. 上記以外の専門領域活動及びその他の活動

- ・美術史学会誌『美術史』査読委員

小計 1 本

8. 収蔵作品に関する論文・発表等

小計 0 本

合計 14 本

提出日 平成 25 年 5 月 16 日

職・氏名 上席学芸員 新田建史

- 専門分野 美学美術史
- 所属学会 地中海学会、保存修復学会
- 主要研究テーマ 西洋 16～18 世紀美術、東西美術交流史、東西版画史

1. 今年一年間に執筆した主な論文
(カタログ論文・研究紀要・学術論文・学会発表・その他美術・美術館に関わる研究論文等)

小計 本

2. 今年 1 年間に携わった展覧会及び普及事業

- ・「インカ帝国展」 主担当
- ・インカ帝国展関連イベント
 - 「ムンド・デ・アレグリア学校生徒による民族舞踊」
 - 「インカ帝国展清水銀行 PRESENTS 特別講演会」
 - 「瀬木貴将コンサート」
 - 「アルパカを作ろう！」
 - 「インカ帝国展フロアレクチャー」 10 本

小計 15 本

9. 上記以外の専門領域活動及びその他の活動

- ・「陸前高田市立博物館資料安定化処理調査」
- ・「静岡県文化財等救済ネットワーク会議」 司会
- ・「第 1 回災害から文化財を守る為のシンポジウム」 コーディネーター

小計 3 本

10. 収蔵作品に関する論文・発表等

小計 本

合計 18 本

提出日 平成 25 年 5 月 6 日

職・氏名 上席学芸員 川谷承子

●専門分野 現代美術

●所属学会

●主要研究テーマ 日本の現代美術史、美術批評史、地域と連携した美術館のあり方

1. 今年一年間に執筆した主な論文

(カタログ論文・研究紀要・学術論文・学会発表・その他美術・美術館に関わる研究論文等)

1. 研究ノート「前田守一 《遠近のものさし》に至る人的交流とその作品への影響」
アマリス No. 107 2012 年度秋号、平成 24 年 10 月

2. 「1960 年代後半の「地方の前衛」と、グループ「幻触」の 1970 年代～90 年代の評価について」
『静岡県立美術館紀要』第 28 号、平成 25 年 3 月

3. 「コレクション展に見る時代の気分」ZENBI 全国美術館会議機関誌 Vol.2 ブロック報告〔東海〕
2012 年 8 月

小計 3 本

2. 今年 1 年間に携わった展覧会及び普及事業

静岡県立美術館収蔵名品展

カラーリミックスー若沖も現代アートもー (企画展)

新収蔵品展 (収蔵品展)

親子で見て感じる現代アート (収蔵品展)

無限の芸術 李禹煥の世界 (収蔵品展)

むすびじゅつ (地域と連携した展覧会)

グループ「幻触」展準備 (平成 25 年度開催)

石田徹也展準備 (平成 26 年度開催)

ART 何つくろう SUMMER CAMP2012 (普及)

ART! 未来龍静岡大空凧プロジェクト (普及)

夏休み子どもワークショップ ボックスアート (普及)

小計 10 本

11. 上記以外の専門領域活動及びその他の活動

① 平成 24 年度アートミュージアムラボ

主催 財団法人地域創造

共催 静岡県 (静岡県立美術館)、静岡県教育委員会

小計 1 本

12. 収蔵作品に関する論文・発表等

1. 研究ノート「前田守一 《遠近のものさし》に至る人的交流とその作品への影響」
アマリス No. 107 2012 年度 秋号 平成 24 年 平成 24 年 10 月 1 日発行

2. 「1960 年代後半の「地方の前衛」と、グループ「幻触」の 1970 年代～90 年代の評価について」
静岡県立美術館 紀要 第 28 号 平成 24 年度 平成 25 年 3 月 31 日発行

(小計 2 本)

合計 14 本

提出日 平成 25 年 4 月 1 日

職・氏名 上席学芸員・村上 敬

- 専門分野 日本近代美術史、文化資源学
- 所属学会 美学会、美術史学会、文化資源学会、明治美術学会、意匠学会
- 主要研究テーマ 近代日本工芸・デザイン史

1. 今年一年間に執筆した主な論文

(カタログ論文・研究紀要・学術論文・学会発表・その他美術・美術館に関わる研究論文等)

- ・「聴く歴史画——《建国》《振天府》の聴覚的モチーフについて」『維新の洋画家 川村清雄』展図録、東京都江戸東京博物館・静岡県立美術館・読売新聞社、平成 24 年 10 月
- ・「川村清雄関連文献解説目録」『静岡県立美術館紀要』第 28 号、平成 25 年 3 月

小計 2 本

2. 今年 1 年間に携わった展覧会及び普及事業

- ・企画展「維新の洋画家 川村清雄」展 主担当
- ・同展 丹尾安典先生特別講演会 1 回
- ・同展 美術講座「川村清雄とその時代」 1 回
- ・同展 フロアレクチャー 1 回
- ・出張美術講座 1 回
- ・企画展「夏目漱石の美術世界」 副担当 (図録作品解説執筆)

小計 6 本

13. 上記以外の専門領域活動及びその他の活動

- ・口頭発表「Religious and Traditional Ideas」(「アジア・デザイン・エンサイクロペディアの構築」2012 年度研究会、研究代表者：藤田治彦)、国際高等研究所、平成 24 年 11 月

小計 1 本

14. 収蔵作品に関する論文・発表等

・

小計 0 本

合計 9 本

職・氏名 上席学芸員・泰井 良

- 専門分野 美学・美術史、ミュージアム・マネジメント
- 所属学会 美術史学会、日本ミュージアム・マネジメント学会
- 主要研究テーマ 近代美術史、ロダン、美術館評価・文化政策

1. 今年一年間に執筆した主な論文
(カタログ論文・研究紀要・学術論文・学会発表・その他美術・美術館に関わる研究論文等)

- ・論文「日本人の油彩画」『日本油彩画 200 年』展図録、平成 24 年 6 月

小計 1 本

2. 今年 1 年間に携わった展覧会及び普及事業

- ・企画展「日本油彩画 200 年」展 主担当
- ・企画展「維新の洋画家 川村清雄」展 副担当
- ・美術講座「日本人の油彩画～なぜ、日本人は油彩画を描いたのか～」、平成 24 年 6 月 24 日
- ・川村清雄展フロアレクチャー、平成 25 年 3 月 9 日

小計 4 本

15. 上記以外の専門領域活動及びその他の活動

- ・財団法人地域創造公立美術館活性化事業企画検討委員会委員
- ・市町村立美術館活性化事業「石元泰博展」監事
- ・アートミュージアムラボ（主催 財団法人地域創造）

小計 3 本

16. 収蔵作品に関する論文・発表等

小計 本

合計 8 本

提出日 平成 25 年 4 月 30 日

職・氏名 主任学芸員・石上充代

(平成 24 年 11 月 育休より復帰)

- 専門分野 日本美術史
- 所属学会 美術史学会、近世絵画研究会
- 主要研究テーマ 近世・近代絵画史

1. 今年一年間に執筆した主な論文
(カタログ論文・研究紀要・学術論文・学会発表・その他美術・美術館に関わる研究論文等)

小計 本

2. 今年 1 年間に携わった展覧会及び普及事業

- ・収蔵品展『富士山の絵画 2013』展示作業
- ・静岡県立遠江総合高校 出張美術講座、平成 25 年 3 月 18 日
- ・新ボランティア研修プログラム (全 4 回) 企画運営

小計 3 本

17. 上記以外の専門領域活動及びその他の活動

小計 本

18. 収蔵作品に関する論文・発表等

小計 本

合計 3 本

職・氏名 主任学芸員・福士 雄也

- 専門分野 美術史
- 所属学会 美術史学会、近世絵画研究会
- 主要研究テーマ 日本近世絵画史

1. 今年一年間に執筆した主な論文

(カタログ論文・研究紀要・学術論文・学会発表・その他美術・美術館に関わる研究論文等)

- ・論文「楽園への招待―「かたち」と「中身」、そして「もの」としての作品―」『江戸絵画の楽園』展図録、静岡県立美術館、平成 24 年 10 月
- ・作品解説『日本美術全集 第十四巻 若冲・応挙・みやこの奇想』、小学館、平成 25 年 2 月

小計 2 本

2. 今年 1 年間に携わった展覧会及び普及事業

- ・企画展 「江戸絵画の楽園」展（平成 24 年 10-11 月） 主担当
- ・同展 特別講演会 1 回
- ・同展 フロアレクチャー 2 回
- ・同展 実技講座「掛軸をつくろう」（展示解説） 2 回
- ・収蔵品展 「中国絵画と日本」展（平成 24 年 6-7 月） 主担当
- ・同展 フロアレクチャー 2 回
- ・出張美術講座 1 回

小計 7 本

19. 上記以外の専門領域活動及びその他の活動

- ・口頭発表「対照的存在としての若冲と蕭白」およびパネルディスカッション（「美のワンダーランド 十五人の京絵師」展シンポジウム「京絵師の魅力」、九州国立博物館、平成 24 年 7 月 29 日）
- ・美術講座「楽園への招待―「かたち」と「中身」のあやしい関係―」静岡県立美術館、平成 24 年 10 月 14 日

小計 2 本

20. 収蔵作品に関する論文・発表等

- ・「大岡雲峰《日金山富嶽眺望図》（当館蔵）の賛者について」静岡県立美術館研究会、平成 24 年 6 月
- ・（「楽園への招待―「かたち」と「中身」、そして「もの」としての作品―」『江戸絵画の楽園』展図録、静岡県立美術館、平成 24 年 10 月）【1. 既出】

小計 1(2)本

合計 12 本